パナマ内政・外交（２０１４年１１月）

２０１４年１１月の当国の内政及び外交は以下のとおり。

【概要】

（内政）

○１６日～３０日，５月に行われた国会議員選後の異議申し立てに伴う再選挙が３つの選挙区にて行われ，いずれもCD党候補が当選した。

○１８日に行われた閣議において，領事職員の旅費や商船業務の手数料の見直し等を含む領事制度改革プロジェクトが承認された。

○２６日，会計検査院長の選出が行われ，与党候補のフェデリコ・フンベルト氏が当選した。

（外交）

○１２日～１３日，サイン・マロ副大統領兼外務大臣は，アラブ首長国連邦を訪問し，同国皇太子，同外務大臣他と会談を行った。

○１４日，パナマ政府は，２０１３年１０月にパナマに亡命したが，本年５月に亡命認定を取り消されていたララ・ジェペス元エクアドル国会議員の身柄をエクアドル当局に引き渡した。

○１９日，バレーラ大統領はパナマを訪問したソリス・コスタリカ大統領と会談を行った。

○２４日，デ・ラ・ロサ在ベリーズ・パナマ大使館臨時代理大使が同国ベルモパン市にて殺害された。

○２６日，バレーラ大統領はパナマを訪問したエルナンデス・ホンジュラス大統領と会談を行った。

【本文】

１．内政

（１）国会議員再選挙

　１６～３０日，５月４日の国会議員選で当選したCD党議員らに対して異議申立てがなされた事にともなう再選挙が選挙区７－１，２－４，７－２において行われ，いずれの選挙区においても異議申立て対象となっていたCD党議員が当選した。これにより，現国会議席数は全７１議席中６３議席（PRD党２５，CD党２３，パナメニスタ１２，民衆党１，モリレナ党１，無所属１）が確定した形となり，残り８議席については１２月１４日及び２１日に行われる再選挙において確定する見込み。

（２）領事制度改革プロジェクトの承認

　１８日に行われた閣議において，領事制度の透明性の確保を目的とし，領事職員の旅費及び領事業務手数料（商船業務を含む）の見直し等を含む領事制度改革プロジェクトが承認された。商船業務を取り扱う２０の主要公館（東京，神戸を含む）において領事の報酬見直しが行われるほか，海技免状の手続き・更新手数料がこれまでの半額となる予定。また，領事手数料を入金する統一口座の開設が決定された。

（３）会計検査院長の選出

　２６日，国会において会計検査院長の選出が行われ，与党候補のフェデリコ・フンベルト氏が当選した。同選出においては「フ」氏の他に２名の無所属候補が出馬したが，結果的に現国会議員６１名中６０名が「フ」氏に投票し，同氏の圧勝となった。また副会計検査院長として，PRD党に所属しペレス・バジャダレス政権時代に貿易産業大臣を務めたニツィア・デ・ビジャレアル氏が総得票数４１票を獲得し当選した。両氏は来年１月２日から２０１９年１２月３１日まで同ポストを務める予定。

２．外交

（１）サイン・マロ副大統領兼外務大臣のアラブ首長国連邦訪問

ア　皇太子との会談

　１２日，サイン・マロ副大統領兼外務大臣は，ムハンマド・ビン・ザーイド・アール・ナヒヤーン・ア首連皇太子との会談を行った。同会談においては，パナマ運河の拡張や，港湾・空港のインフラ整備へのア首連の投資及び協力，両国間直行便開通の可能性につき話し合いがなされた。

イ　二国間外相会談

　１３日，｢サ｣外務大臣は，ア首連外務大臣との会談を行った。両国大臣は外交関係強化のため，今後両国に大使館を設置する事で一致した。ア首連外務大臣からは２０１５年に同国皇太子とともにパナマを訪問したいとの提案があった。

（２）ララ・ジェペス元エクアドル国会議員の身柄引き渡し

　１４日，パナマに亡命していたララ・ジェペス元エクアドル国会議員の身柄がエクアドル当局に引き渡された。パナマは２０１３年１０月に「ラ」元議員の亡命を受け入れたが，その後同議員がエクアドルの内政に干渉するような発言をするなど亡命者としての地位に反する行為を行ったことに加え，エクアドル当局より同議員に対し殺人共謀の罪で懲役１０年の実刑判決が下されたことから，本年５月に亡命が取り消されていた。

（３）パナマ・コスタリカ首脳会談

　１９日，バレーラ大統領はパナマを訪問したコスタリカ・ソリス大統領と会談を行った。両大統領は，治安問題，通商関係，国境，観光等のテーマにつき話し合いを行った。

（４）在ベリーズ・パナマ大使館臨時代理大使の殺害

　２４日，ホセ・ロドリゴ・デ・ラ・ロサ在ベリーズ・パナマ大使館臨時代理大使がベルモパン郊外で殺害された。パナマ外務省は事件の究明のために近々ベリーズへ外務省員及び警察庁司法捜査局員から成る調査団を派遣する旨発表した。

（５）パナマ・ホンジュラス首脳会談

　２６日，バレーラ大統領はパナマを訪問したエルナンデス・ホンジュラス大統領と会談を行った。両大統領は中米における食の安全，治安問題，通商関係，エネルギー，観光等のテーマにつき話し合いを行った。また，本会談においては，エルナンデス大統領より２０１５年米州首脳会議へのホンジュラスの参加が確認された。（了）